

藤原茂樹教授
松村友視教授 退任記念論文集

目次

I	藤原茂樹教授 略歴・業績一覧	
XXI	松村友視教授 略年譜・主要業績	
1	大伴家持「予作歌」の性格と位置	鉄野昌弘
21	矢立杉と万葉歌	坂本信幸
35	『古事記』における須佐之男命の「ウケヒ」	松田浩
53	琉球開闢神話とその聖地	那波克哉
78	御食を得る天皇一角鹿の入鹿魚と応神と一	森陽香
96	大嘗会和歌の神楽歌と清暑堂御神楽の変容	中本真人
113	「國も狭に生ひ立ち栄え」一橋を植えひろめた人々	佐藤陽
131	生き延びる『放浪記』—改造社版と新潮社版の校異を読み直す	小平麻衣子
148	〈言 <small>ことば</small> 〉をめぐる物語—幸田露伴「平将門」論	西川貴子
165	敗北への想像力—保田與重郎『南山踏雲録』を読む—	五味渕典嗣
181	〈狂氣〉をめぐる欲動と「女性」表象— 一九二〇年代の芥川テクストにおける〈狂氣〉表象について	副田賢二
199	降りそそぐ〈ノイズ〉—芥川龍之介「歯車」における 〈意識の流れ〉の推進力—	西山康一
217	「あの頃の自分の事」論	五島慶一
235	川端康成「生命の樹」と『婦人文庫』という場 —かつての『少女の友』読者の戦後—	三浦卓
253	『源氏釈』古筆切三葉について	田坂憲二
272	『百二十詠』と句題詩	佐藤道生
284	人麻呂歌集の表記機構	屋名池誠
333	素朴な奈良絵本・絵巻と仏教	石川透
341	勅撰作者部類の成立—「作者部類」と題する一群の写本について—	小川剛生